

Oxygen Forensic Detective

ライセンス更新ガイド

Ver. 5.1



**OXYGEN
FORENSICS**

目次

Oxygen Forensic Detective ライセンス更新ガイド	2
1 章. License Central へのアクセス手順	3
2 章. オンラインライセンス転送 手順	4
3 章. オフラインライセンス転送 手順	7
4 章. 【トラブルシューティング】 trusted webhook の登録	21
5 章. License Central を使用しないライセンス更新方法	23

Oxygen Forensic Detective ライセンス更新ガイド

本手順は、Oxygen Forensic Detective ライセンス（CodeMeter ドングル）を更新するための手順です。

Oxygen Forensic Detective のライセンス更新手順には以下の 2 種類が用意されています。

※ ライセンス更新手順は 2023 年 9 月より License Central を使用する手順に変更されました。本手順書(v4.0)は License Central に対応しています。

- **オンラインライセンス転送**： Oxygen Forensic Detective を使用する PC がインターネットに接続できる場合にオススメです。オフラインライセンス転送よりも手軽です。
- **オフラインライセンス転送**： Oxygen Forensic Detective を使用する PC でインターネットに接続できない場合はこちらの手順をご利用ください。オンラインライセンス転送よりも手順が多くなります。

また、オンラインライセンス転送・オフラインライセンス転送はそれぞれ以下をご用意ください。

オンラインライセンス転送：

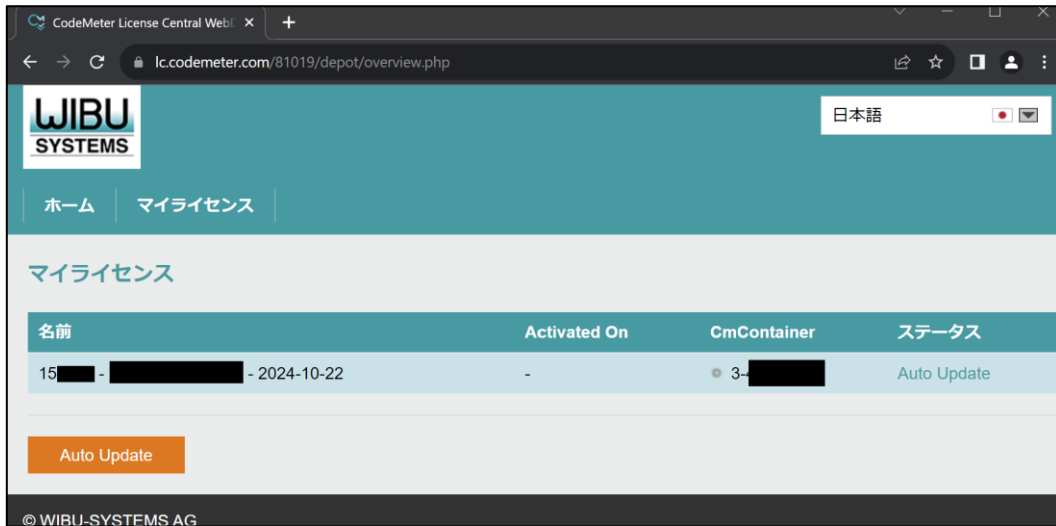
- インターネットに接続可能な PC
 - ドングル（Oxygen Forensic Detective のライセンス）
 - CodeMeter（アプリケーション）

オフラインライセンス転送：

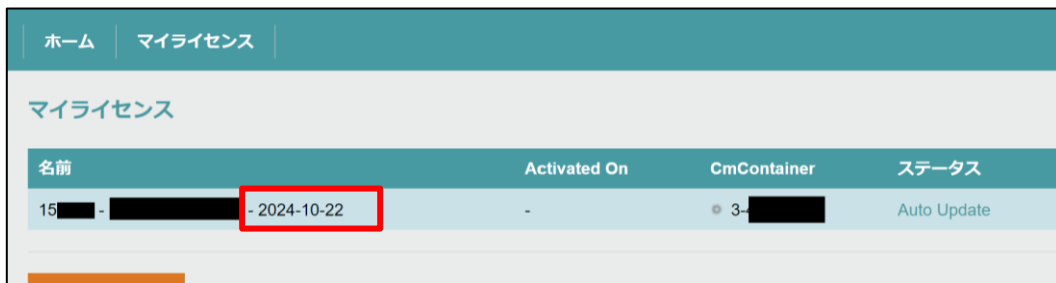
- インターネットに接続可能な PC(A)
- Oxygen Forensic Detective を使用する PC(B)
 - ドングル（Oxygen Forensic Detective のライセンス）
 - CodeMeter（アプリケーション）
- 何らかの手段で PC(A)と PC(B)間でファイルを共有する方法（USB メモリ等）

1 章. License Central へのアクセス手順

1. 納品される【ユーザー専用サイト URL.txt について】内の「License Central Link」の URL をブラウザで開いてください
2. License Central Link をブラウザで開くと下図の画面が表示されます



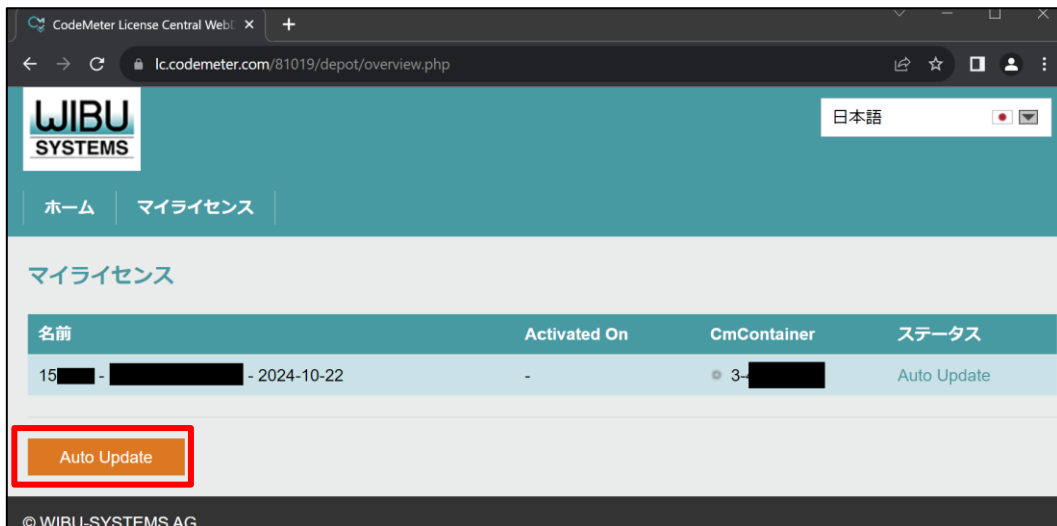
3. 「名前」の欄の末尾に新しいライセンス期限が表示されていることをご確認ください。
更新前のライセンス期限や意図しないライセンス期限が表示されている場合は当社宛 (oxygen@cyberdefense.jp) にお問い合わせください



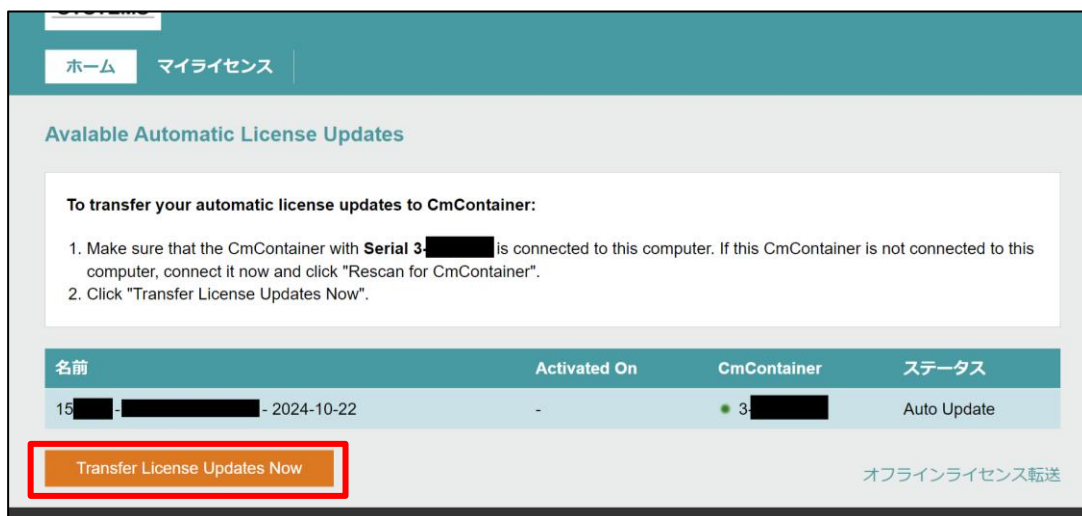
※上図の例では、2023/10/22 までのライセンスを 1 年延長して 2024/10/22 に更新しようとしていますので、「名前」の欄の末尾には「2024-10-22」と表示されている状態が正常です

2章. オンラインライセンス転送 手順

1. PCに dongle を差し込みます
2. 前章「1章. License Central へのアクセス手順」に従って、License Central へアクセスしてください
3. 「Auto Update」をクリックしてください

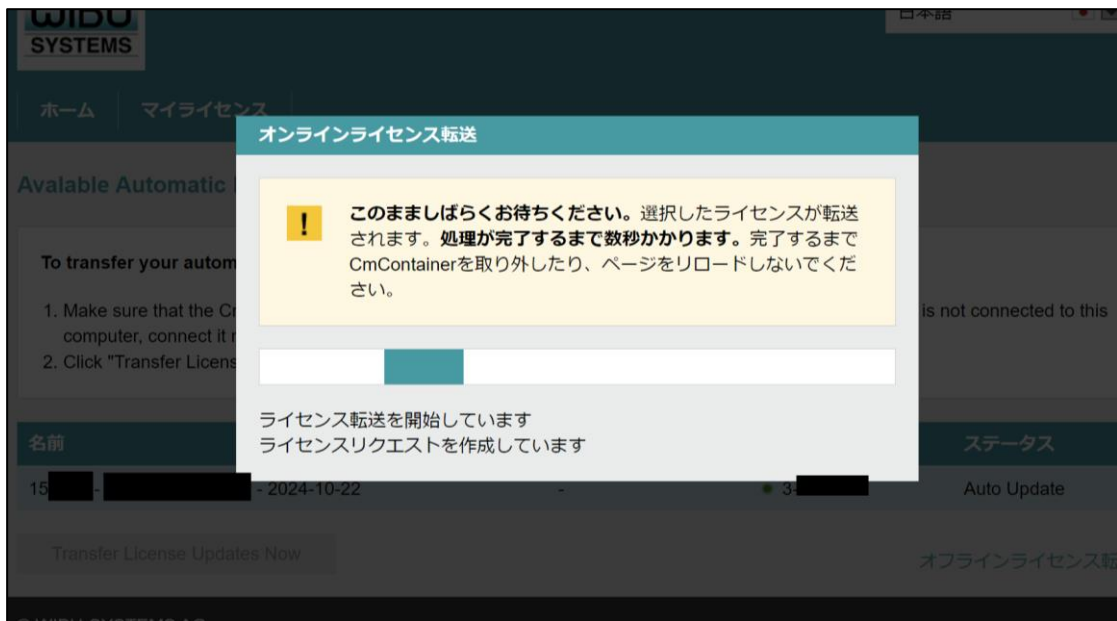


4. 正常に dongle が認識されますと下図の画面が表示されますので、このまま左下の「Transfer License Updates Now」をクリックしてください



- もし dongle が認識されない場合は、「4章 trusted webhook の登録」の手順をお試しください

5. オンラインライセンスの転送が開始されます。PC内のCodeMeterを利用してライセンスリクエスト（RaCファイル）の作成と送付、更新されたライセンスの受領とインポート、レシートの作成とアップロードが全て自動で行われますので、そのままお待ちください

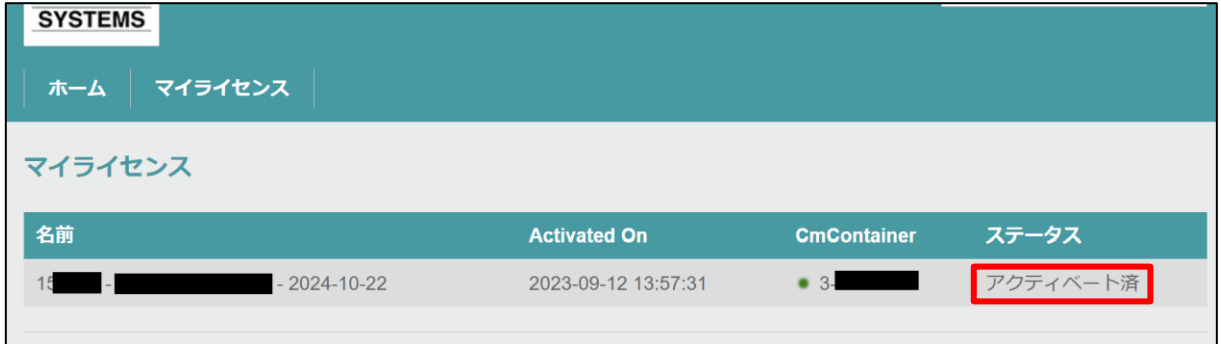


6. オンラインライセンスの転送が完了すると、下図が表示されます。「OK」をクリックして終了してください



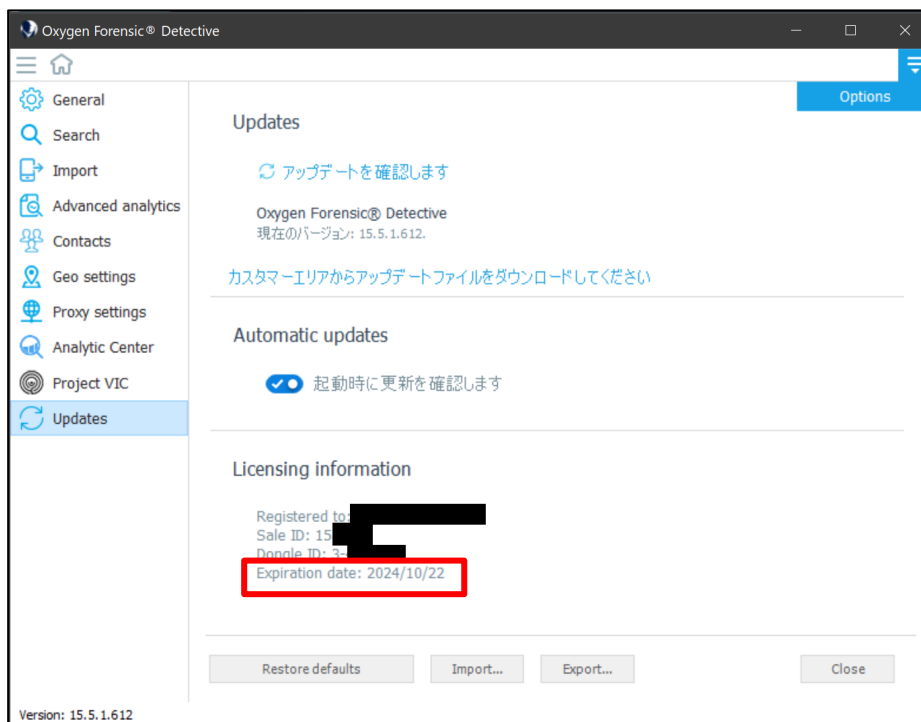
- もし転送エラーが発生する場合は、「4章 trusted webhook の登録」の手順をお試しください

7. License Central のマイライセンスページにアクセスすると、ステータスが「アクティベート済」に変更されていることが確認できます



名前	Activated On	CmContainer	ステータス
15- [REDACTED] - 2024-10-22	2023-09-12 13:57:31	● 3-[REDACTED]	アクティベート済

8. Oxygen Forensic Detective 上の menu>Options>Updates の「Licensing information」上でもライセンス期限が更新されていることをご確認ください



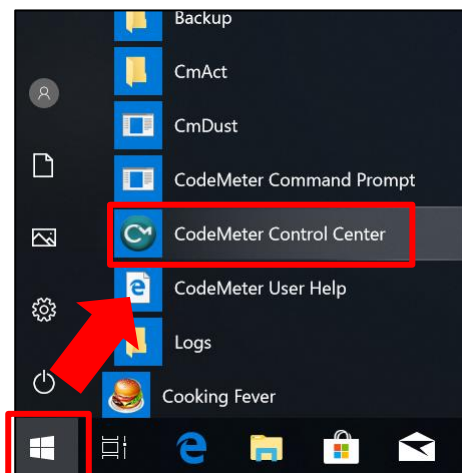
3章. オフラインライセンス転送 手順

この手順では、以下を必要とします。

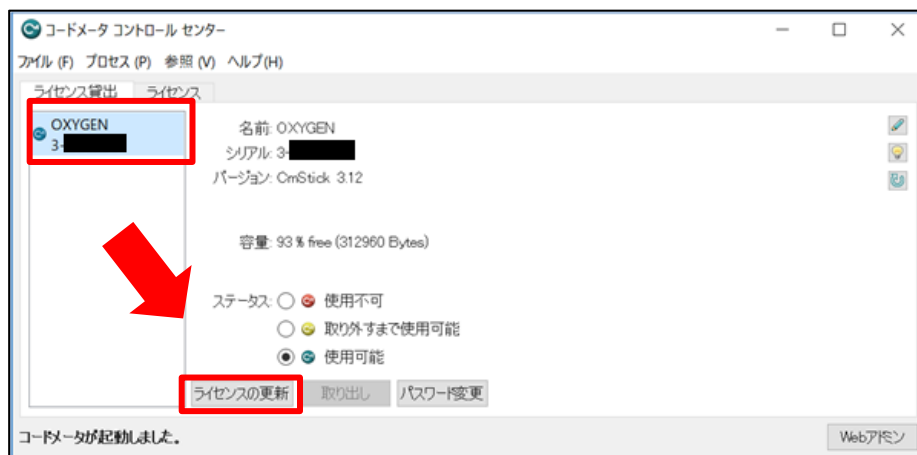
- インターネットに接続可能な **PC(A)**
- Oxygen Forensic Detective を使用する **PC(B)**
 - ドングル (Oxygen Forensic Detective のライセンス)
 - CodeMeter (アプリケーション)
- 何らかの手段で PC(A)と PC(B)間でファイルを共有する方法 (USB メモリ等)

Oxygen Forensic Detective を使用する PC(B)の作業

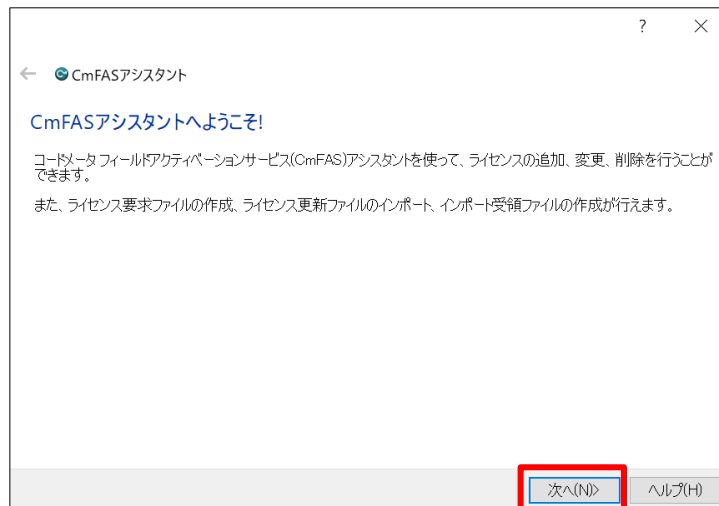
1. PC(B)にドングルを差し込みます
2. windows のメニューから「CodeMeter Control Center」を起動します
 - Oxygen Forensic Detective のインストール時に CodeMeter Control Center もインストールされています



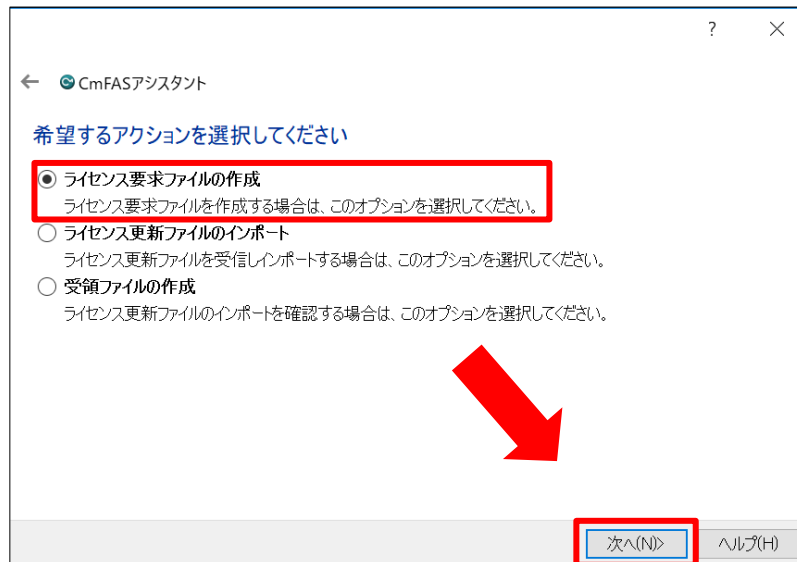
3. 更新したい USB ドングルを選択して、「ライセンスの更新」ボタンをクリックしま



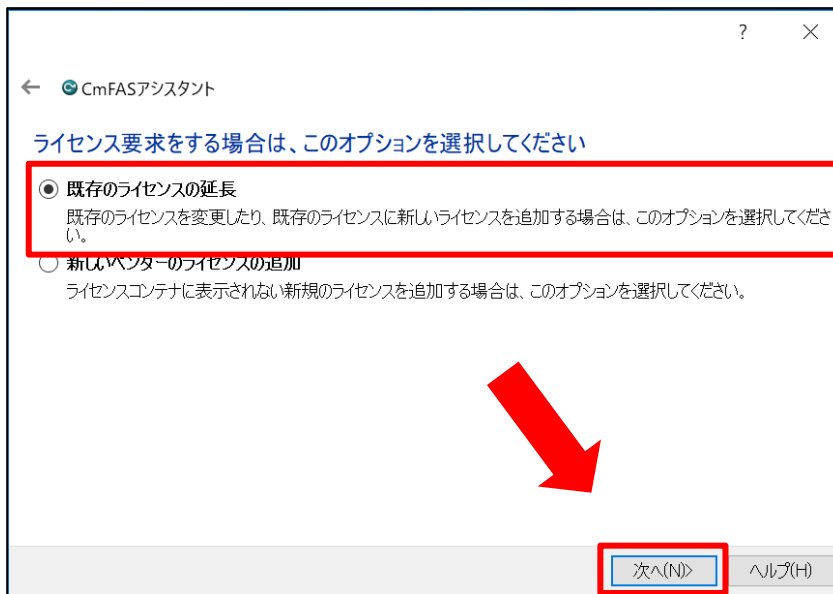
4. CmFAS アシスタントが起動したら、「次へ」をクリックします



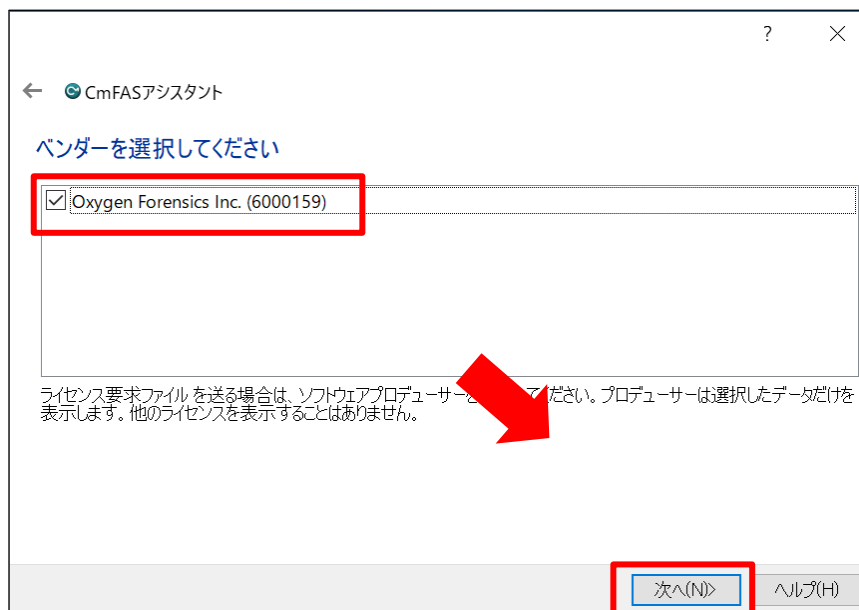
5. 「ライセンス要求ファイルの作成」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします



6. 「既存のライセンスの延長」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします



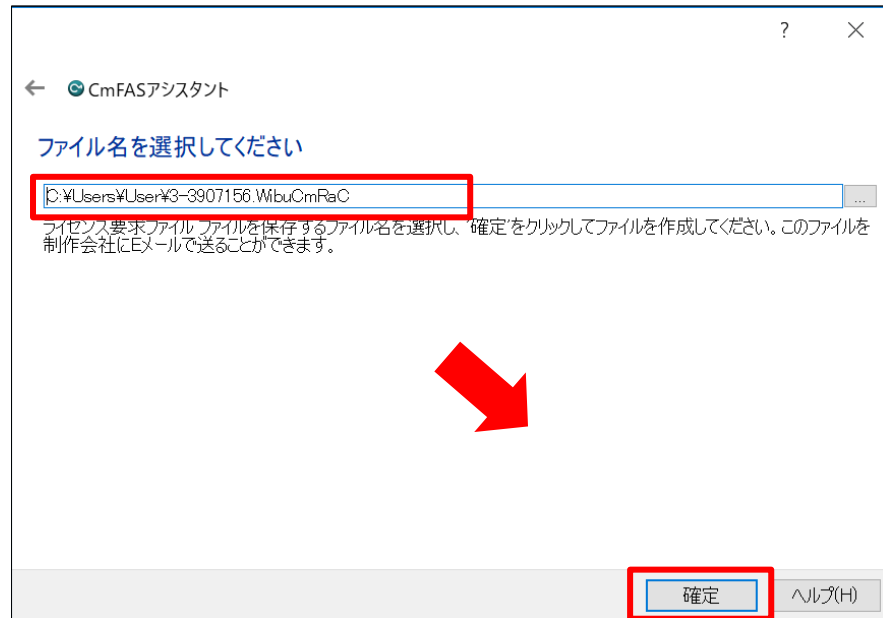
7. ベンダーを選択してくださいという画面が表示されたら、「Oxygen Forensics」にチェックが入っている事を確認し、「次へ」をクリックします



8. 「ファイル名を選択してください」という画面が表示されましたら、拡張子「.WibuCmRaC」ファイルの保存先をメモし、「確定」をクリックします

参考例：この画像の場合、保存先およびファイル名は下記の通りです。

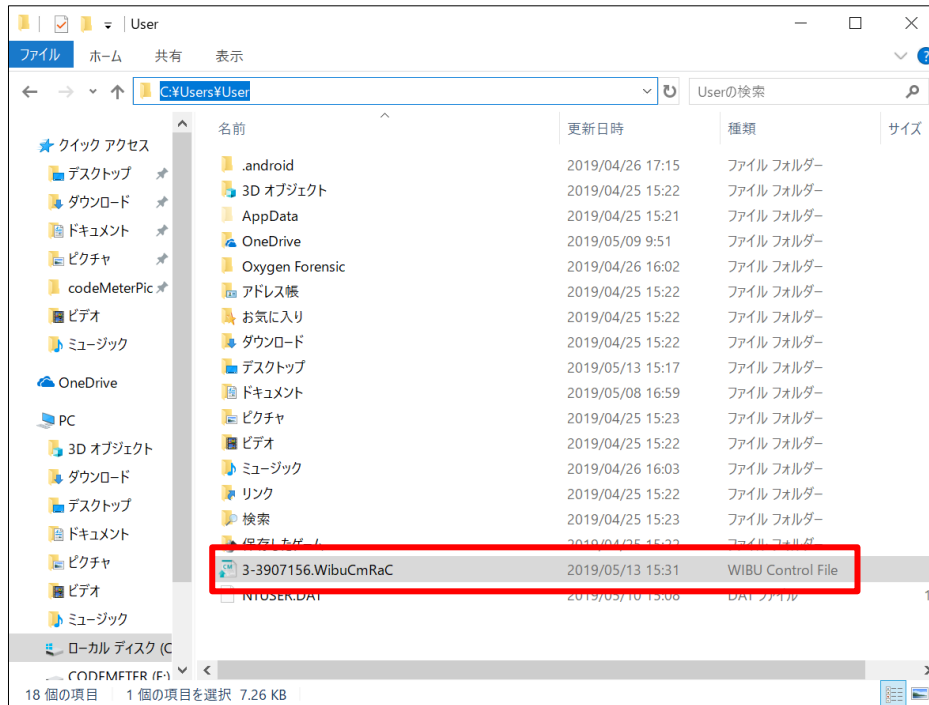
C:\¥User¥User¥3-3907156.WibuCmRaC



9. 「ライセンスの要求ファイルが作成されました」という画面が表示されましたら、「完了」をクリックします

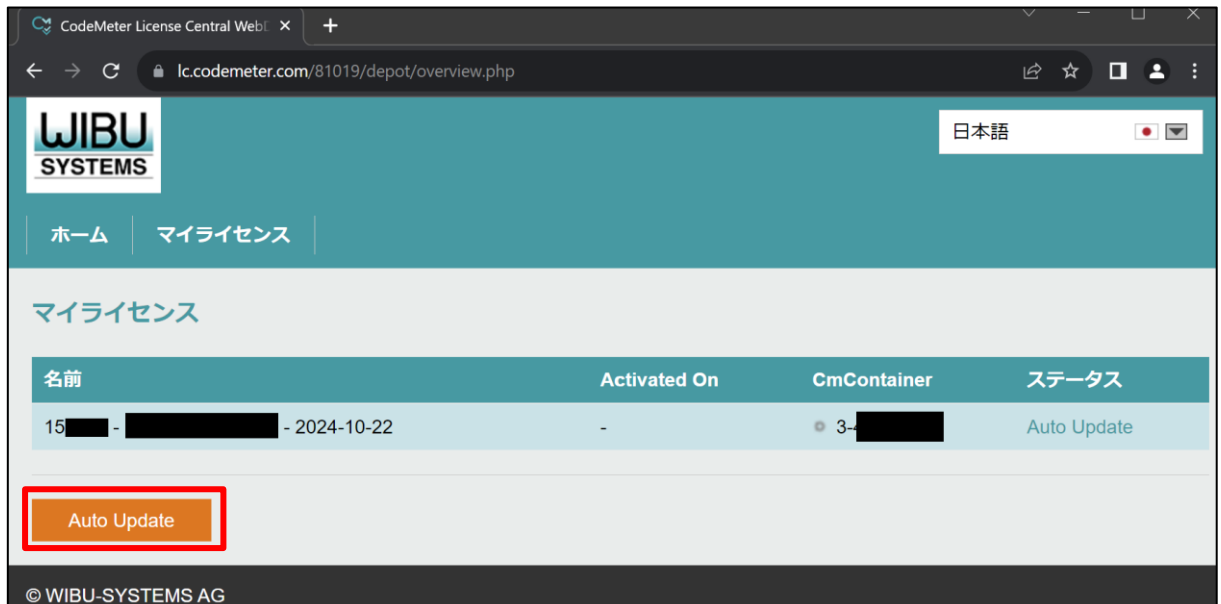


10. 上記の手順 8. で保存した RaC ファイルを USB メモリ等を介して、PC(A)に共有してください



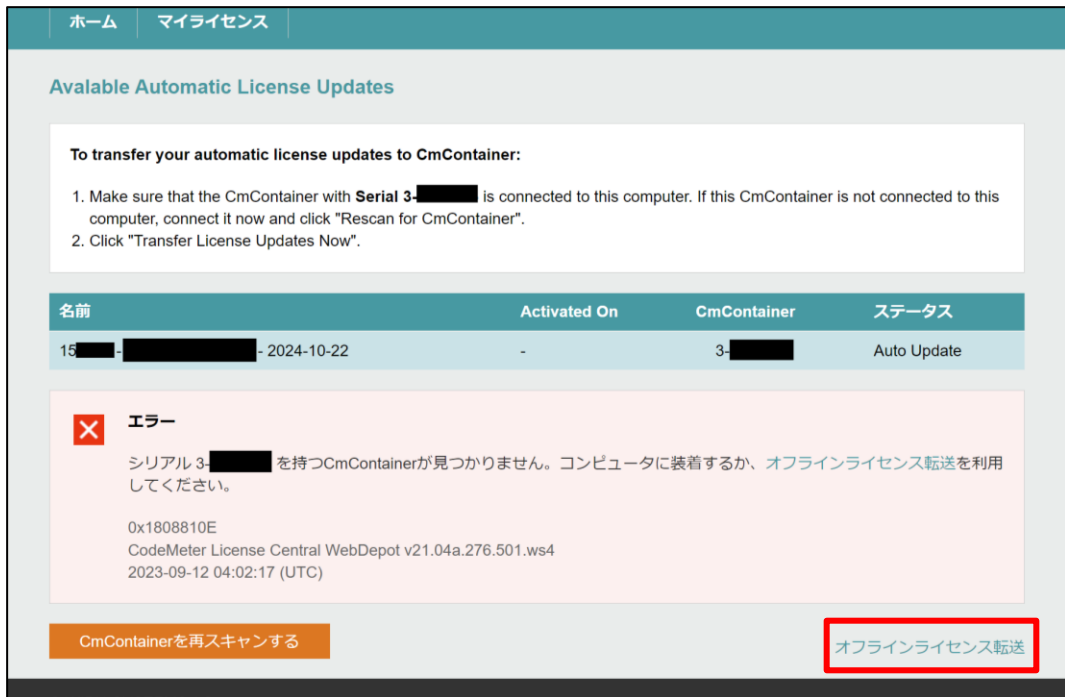
インターネットに接続可能な PC(A)の作業

1. 前章「1 章. License Central へのアクセス手順」に従って、License Central へアクセスしてください
2. 「Auto Update」をクリックしてください

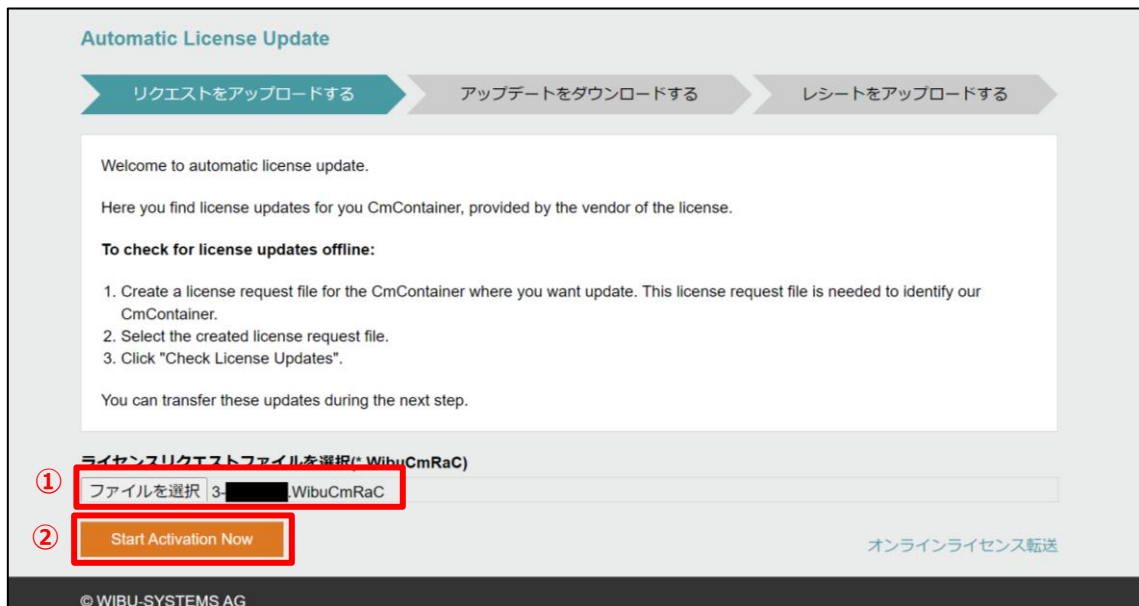


3. 下図のような画面が表示されますので、右下の「オフラインライセンス転送」をクリックしてください

※ 多少画面が異なっても、「オフラインライセンス転送」ボタンが表示されていれば問題ありません

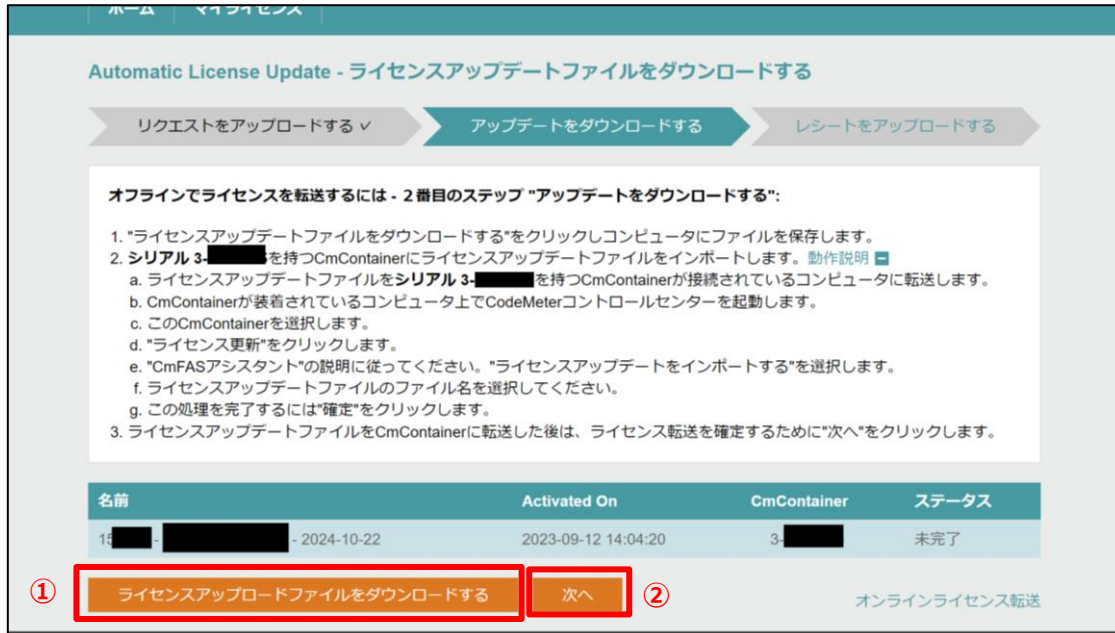


4. オフラインライセンス転送画面が表示されますので、先程 PC(B)で作成し PC(A)に共有した「.WibuCmRaC」ファイルを選択した後、左下の「Start Activation Now」をクリックしてください



5. 左下の「ライセンスアップロードファイルをダウンロードする」をクリックしてファイルダウンロードが完了した後、ダウンロードした本ファイルを USB メモリ等を使用して PC(B)に共有してください。終わりましたら、「次へ」をクリックしてください

※ 恐らく「ライセンスアップデートファイル」の誤字ですので、将来的に表記が修正されている可能性があります



Automatic License Update - ライセンスアップデートファイルをダウンロードする

リクエストをアップロードする ▾ **アップデートをダウンロードする** レシートをアップロードする

オフラインでライセンスを転送するには - 2 番目のステップ "アップデートをダウンロードする":

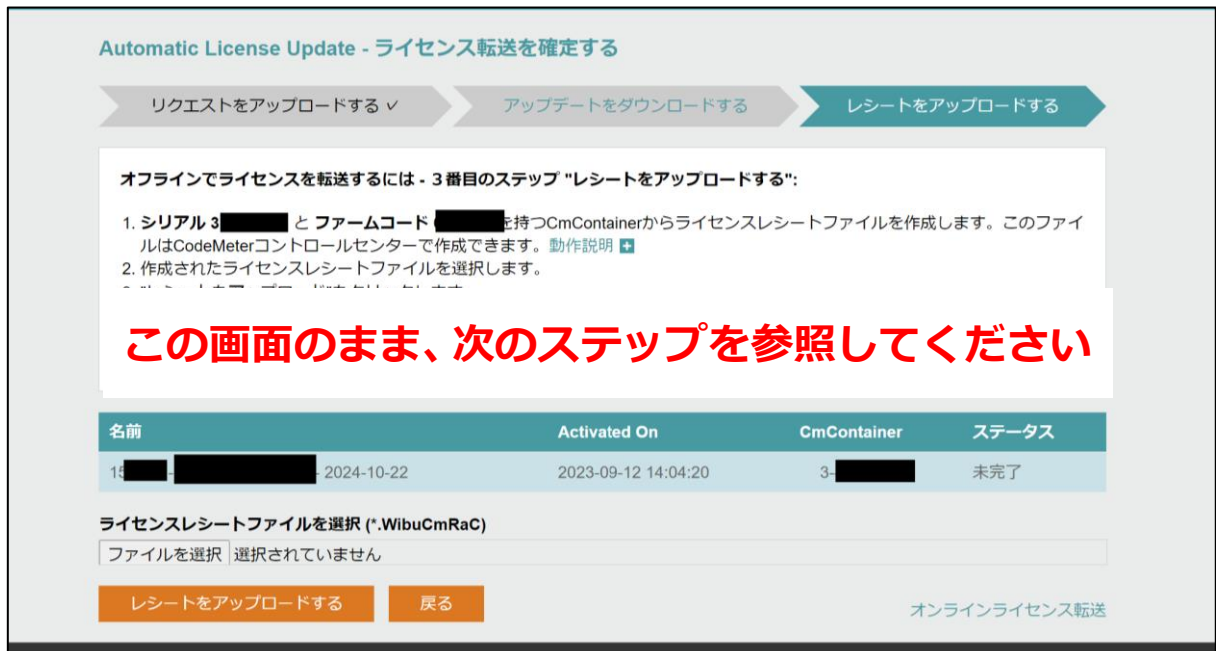
1. "ライセンスアップデートファイルをダウンロードする"をクリックしコンピュータにファイルを保存します。
2. シリアル 3-■■■■■を持つCmContainerにライセンスアップデートファイルをインポートします。動作説明 ⓘ
 - a. ライセンスアップデートファイルをシリアル 3-■■■■■を持つCmContainerが接続されているコンピュータに転送します。
 - b. CmContainerが装着されているコンピュータ上でCodeMeterコントロールセンターを起動します。
 - c. このCmContainerを選択します。
 - d. "ライセンス更新"をクリックします。
 - e. "CmFASアシスタント"の説明に従ってください。"ライセンスアップデートをインポートする"を選択します。
 - f. ライセンスアップデートファイルのファイル名を選択してください。
 - g. この処理を完了するには"確定"をクリックします。
3. ライセンスアップデートファイルをCmContainerに転送した後は、ライセンス転送を確定するために"次へ"をクリックします。

名前	Activated On	CmContainer	ステータス
1: ■■■■ - ■■■■ - 2024-10-22	2023-09-12 14:04:20	3-■■■■■	未完了

① **ライセンスアップロードファイルをダウンロードする** **次へ** ② オンラインライセンス転送

※ダウンロードを忘れないようご注意ください

6. 下図の「レシートをアップロードする」が表示されましたら、この画面を閉じずに次の PC(B)の作業に移ります



Automatic License Update - ライセンス転送を確定する

リクエストをアップロードする ▾ アップデートをダウンロードする **レシートをアップロードする**

オフラインでライセンスを転送するには - 3 番目のステップ "レシートをアップロードする":

1. シリアル 3-■■■■■ と ファームコード ■■■■■を持つCmContainerからライセンスレシートファイルを作成します。このファイルはCodeMeterコントロールセンターで作成できます。動作説明 ⓘ
2. 作成されたライセンスレシートファイルを選択します。

この画面のまま、次のステップを参照してください

名前	Activated On	CmContainer	ステータス
1: ■■■■ - ■■■■ - 2024-10-22	2023-09-12 14:04:20	3-■■■■■	未完了

ライセンスレシートファイルを選択 (*.WibuCmRaC)

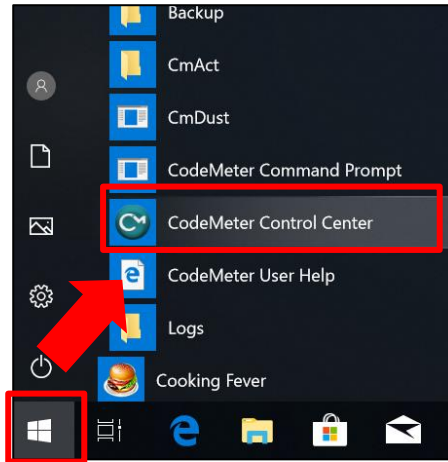
ファイルを選択 選択されていません

レシートをアップロードする **戻る** オンラインライセンス転送

Oxygen Forensic Detective を使用する PC(B)の作業

まず、PC(A)で作成したライセンスアップデートファイルをインポートします。

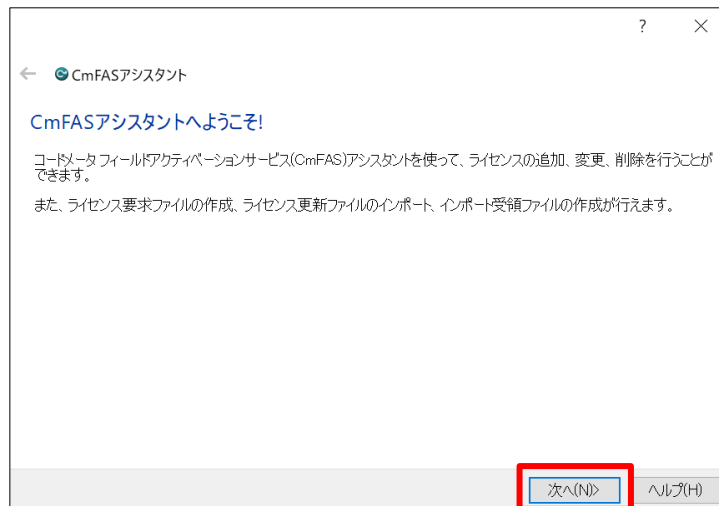
1. 「CodeMeter Control Center」を起動します



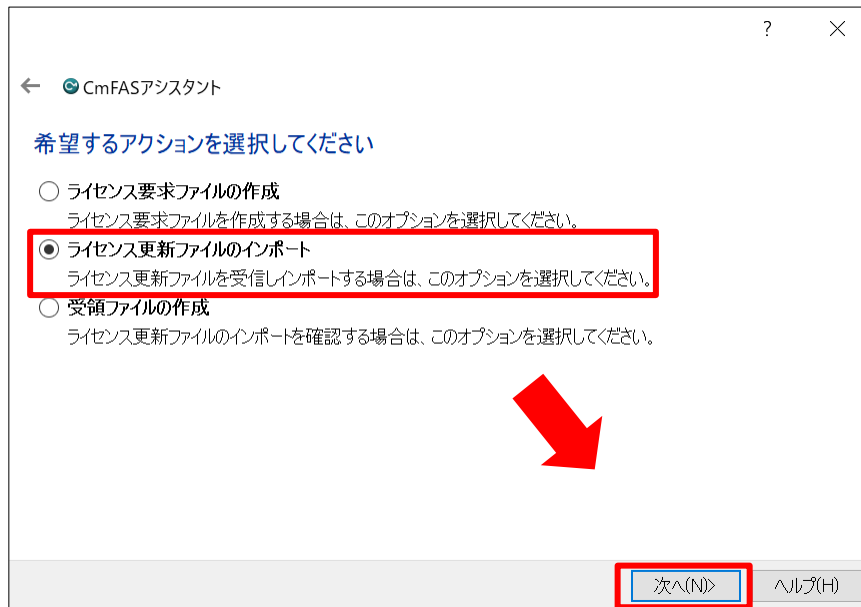
2. 更新対象の USB ドングルを選択して、「ライセンスの更新」ボタンをクリックします



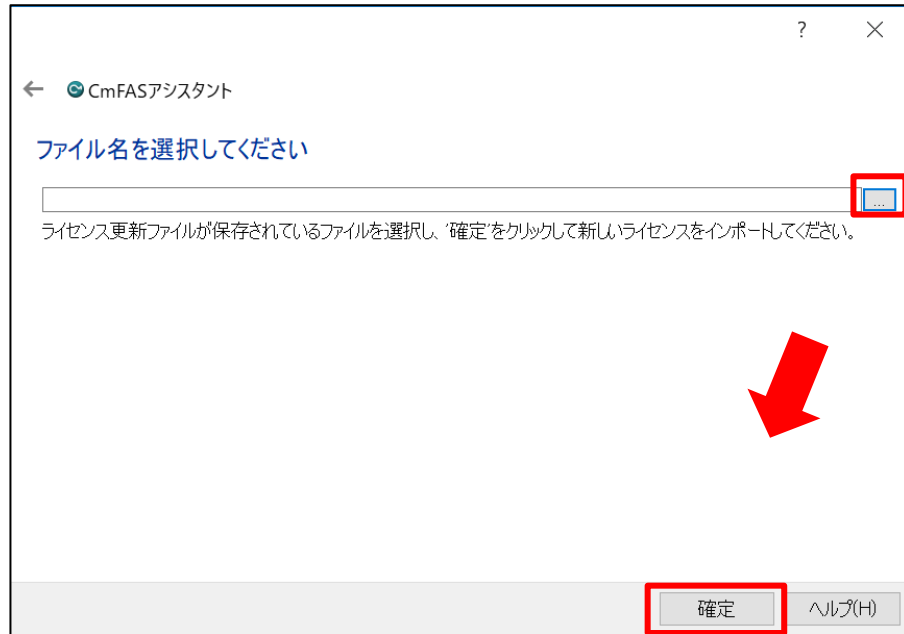
3. CmFAS アシスタントが起動したら、「次へ」をクリックします



4. 「ライセンス更新ファイルのインポート」を選択して「次へ」をクリックします



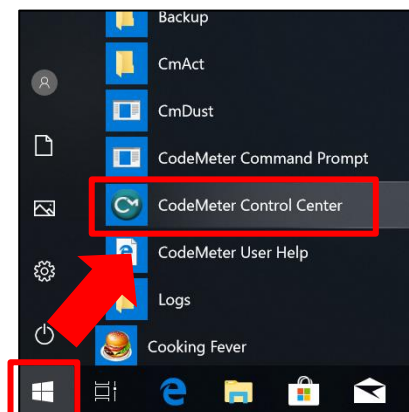
5. 「ファイル名を選択してください」という画面が表示されましたら、ライセンスアップデートファイルを選択して「確定」をクリックします。
 - 先程 PC(A)から共有したライセンスアップデートファイルのファイルパスを正しく指定してください



6. ドングルにライセンスの書込みが終了し、Oxygen Forensic Detective を再起動することで更新ライセンスが適用されます

続いて、レシートを作成します。

1. 「CodeMeter Control Center」を起動します



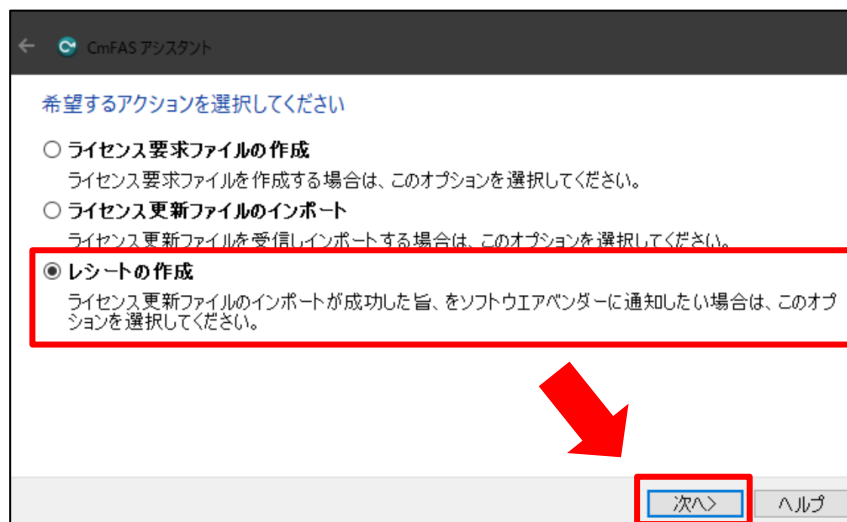
2. ライセンス更新対象のdongleを選択して、「ライセンスの更新」ボタンをクリックします



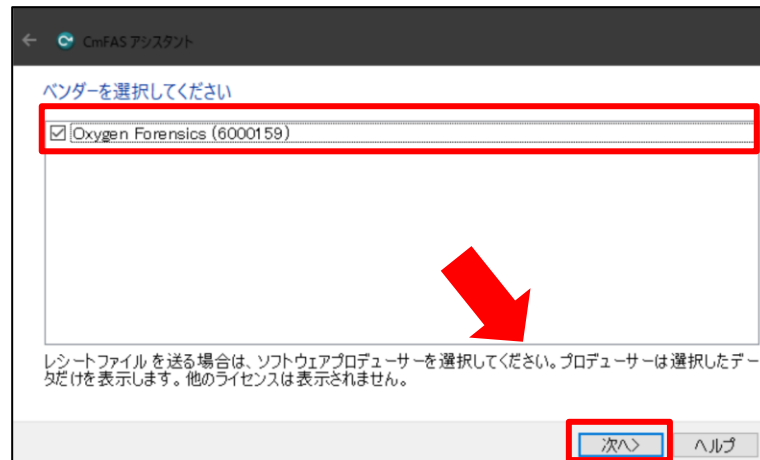
3. CmFAS アシスタントが起動したら、「次へ」をクリックします



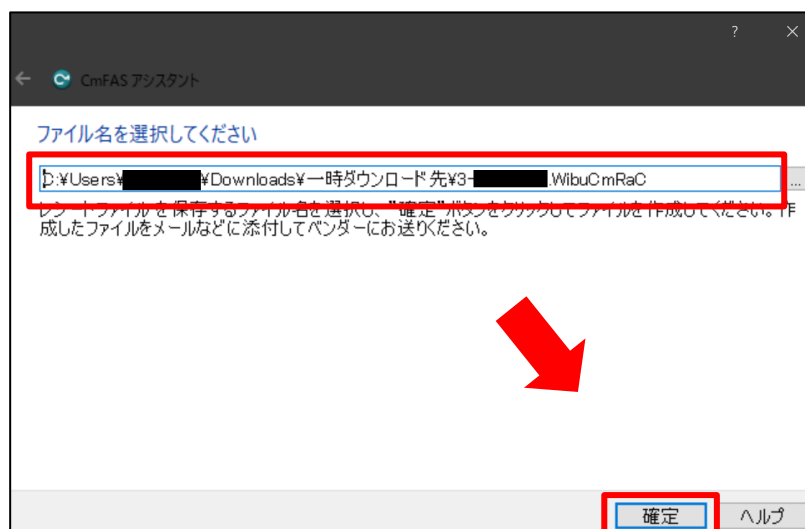
4. 次の画面で「レポートの作成」を選択して「次へ」をクリックします



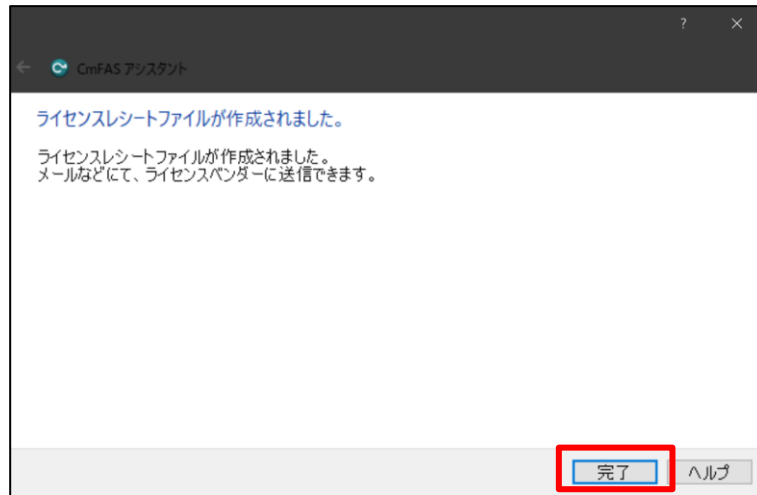
- 「ベンダーを選択してください」という画面が表示されましたら、「Oxygen Forensics」にチェックが入っている事を確認し、「次へ」をクリックします。



- 「ファイル名を選択してください」という画面が表示されましたら、拡張子「.WibuCmRaC」のファイルの保存先をメモし、「確定」をクリックします



7. 「完了」をクリックして、レシートの作成を終了します



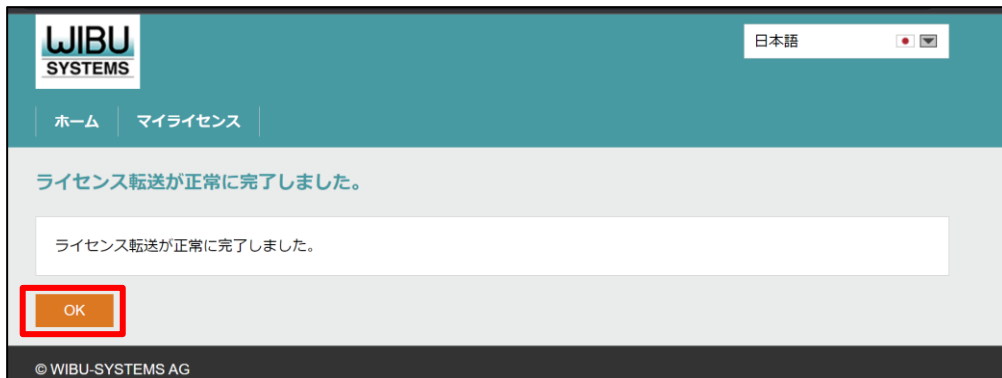
8. 先ほど手順⑥でメモした保存先を確認し、作成されたライセンスレシートファイルを PC(A)に USB メモリ等を使用して共有してください

インターネットに接続可能な PC(A)の作業

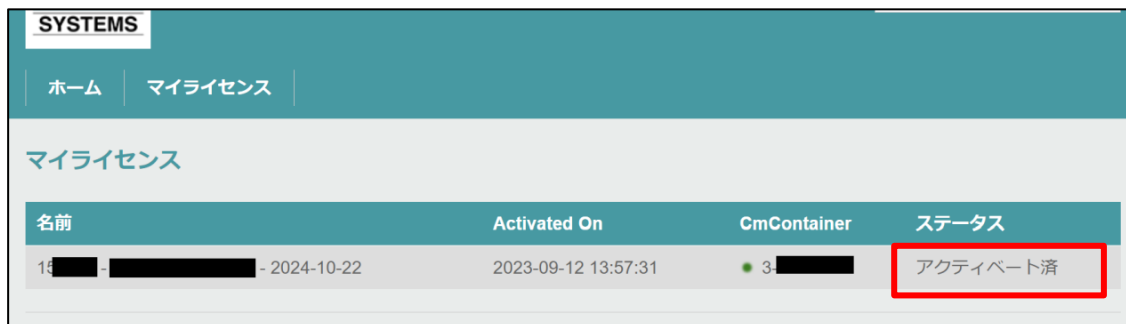
1. PC(B)で作成し PC(A)に共有したライセンスレシートファイルを選択して「レシートをアップロードする」をクリックしてください



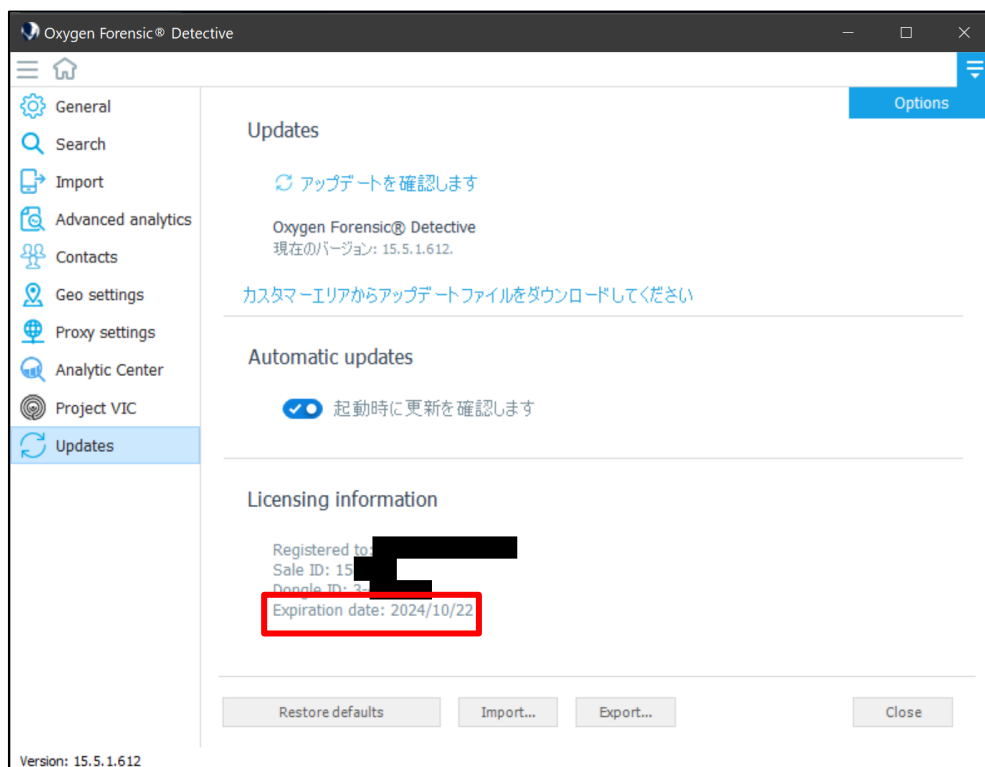
2. 「ライセンス転送が正常に完了しました」と表示されましたら、「OK」をクリックしてください



3. License Central のマイライセンスページにアクセスすると、ステータスが「アクティベート済」に変更されていることが確認できます



4. Oxygen Forensic Detective 上の menu>Options>Updates の「Licensing information」上でも更新されていることをご確認ください



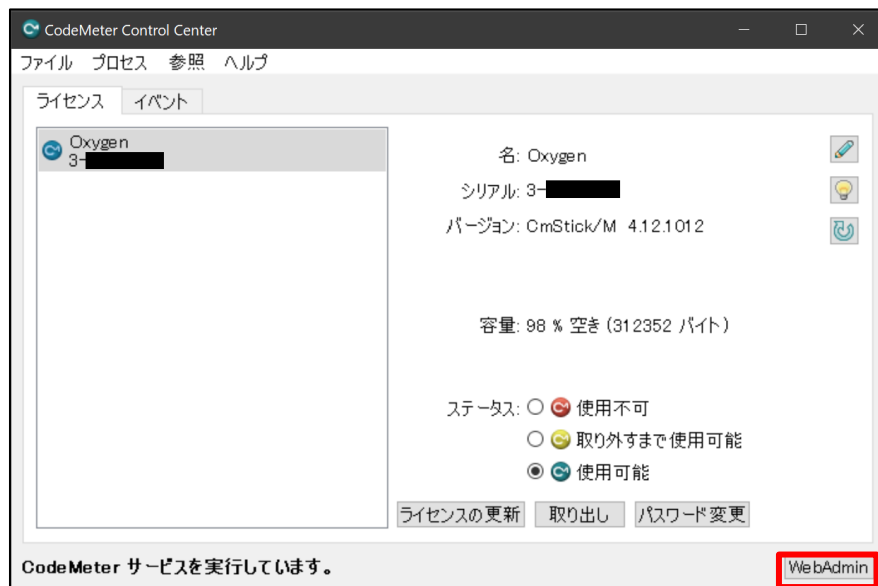
4章. 【トラブルシュート】 trusted webhook の登録

License Central 上で dongle が認識されない場合や更新に失敗する場合は以下の手順をお試しください

1. 「CodeMeter Control Center」を起動します



2. 右下の「WebAdmin」をクリックしてください



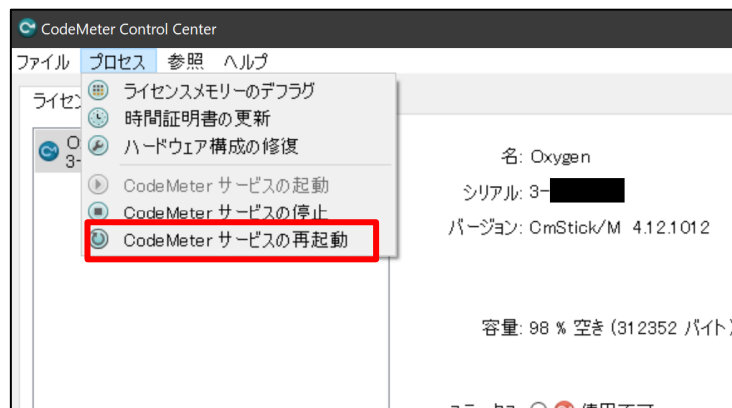
3. ブラウザで CodeMeter WebAdmin が表示されますので、「設定」にカーソルを当ててメニューを展開し、「アドバンス」をクリックしてください



4. 「信頼されている WebSocket オリジン」タブをクリックして展開します
5. 「新しい信頼できる WebSocket オリジンを追加」をクリックして、https://lc.codemeter.com を追加します



6. CodeMeter に戻り、プロセス>CodeMeter サービスの再起動をクリックして、設定を反映させます



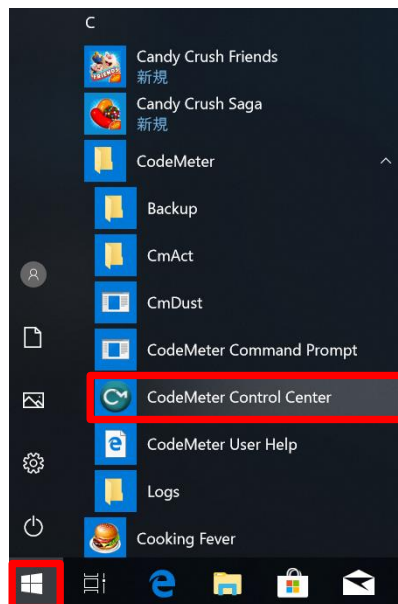
5 章. License Central を使用しないライセンス更新方法

インターネットに接続できる PC を用意出来ない等の事情により License Central を使用できない場

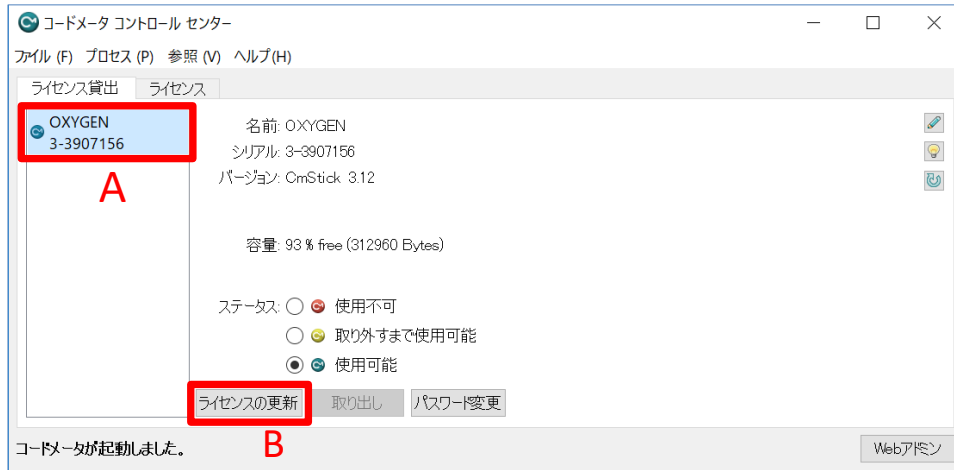
合は、下記の手法でライセンスを更新してください。

1. RaC ファイルの作成

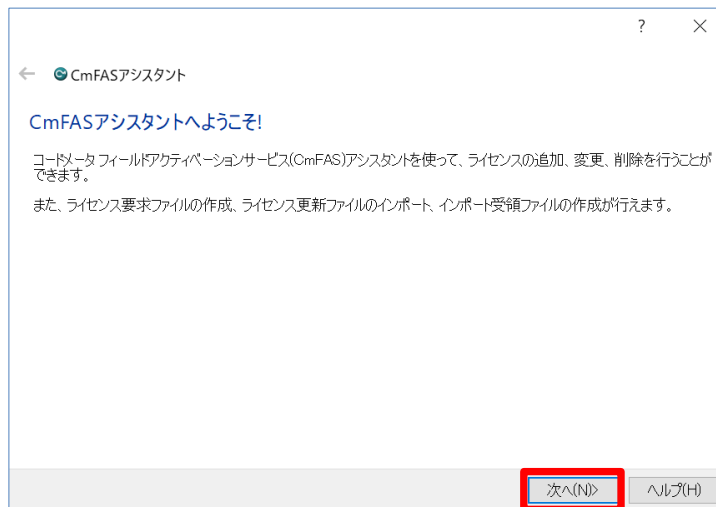
- ① windows のメニューから「CodeMeter Control Center」 を起動します。
 - ドングルを PC に差し込みます。
 - CodeMeter Control Center は Detective をインストールした際、こちらもインストールされてお
ります。



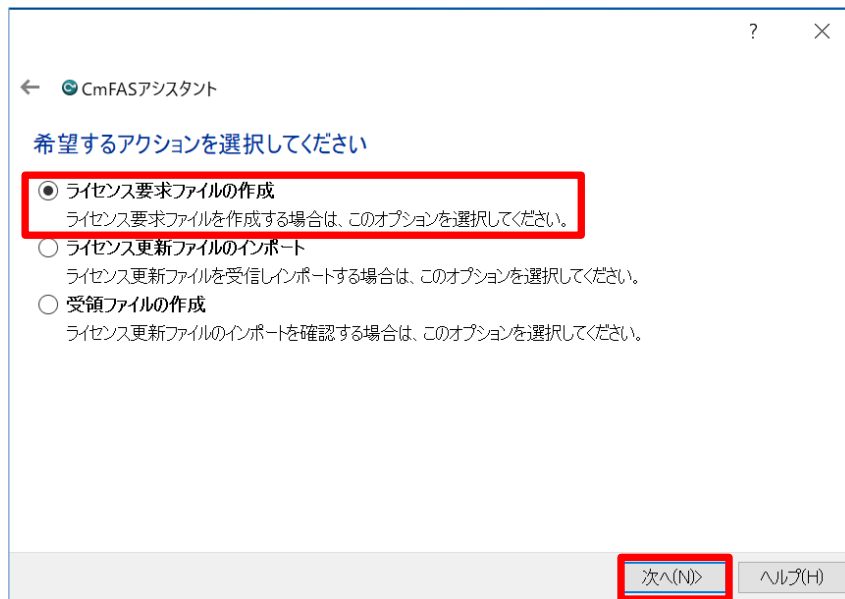
- ② 左側の USB ドングル (図の A) を選択して、「ライセンスの更新」ボタン (図の B) をクリックします。



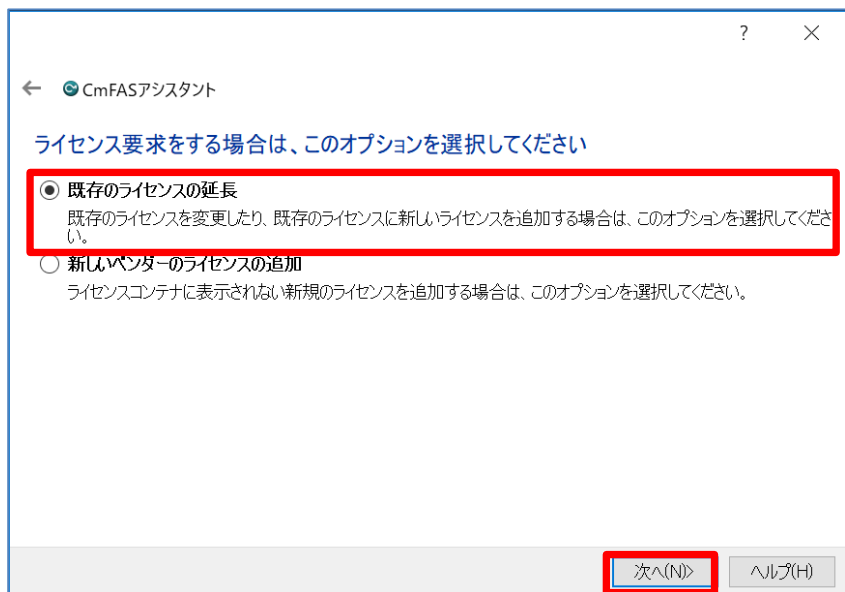
- ③ CmFAS アシスタントが起動したら、「次へ」をクリックします。



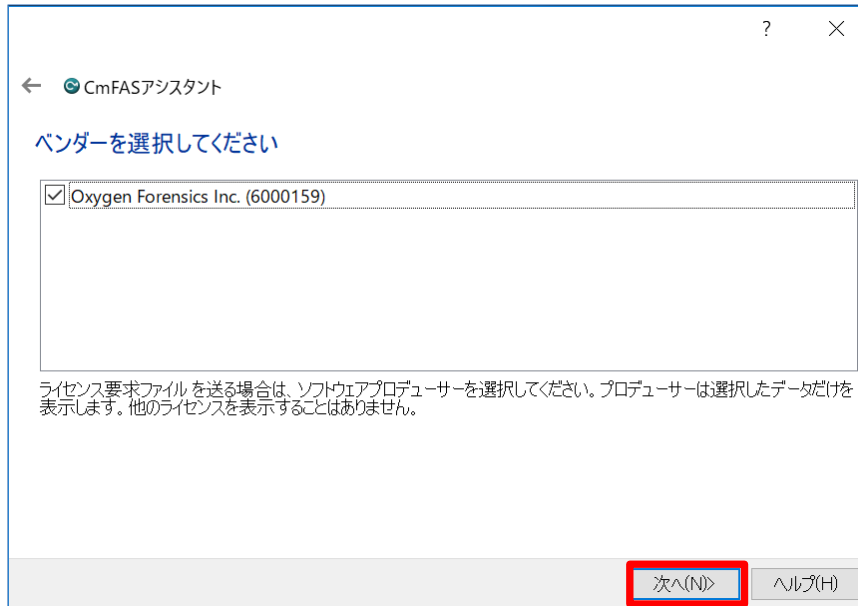
- ④ 「ライセンス要求ファイルの作成」にチェックをいれて、「次へ」をクリックします。



- ⑤ 「既存のライセンスの延長」にチェックを入れて、「次へ」をクリックします。



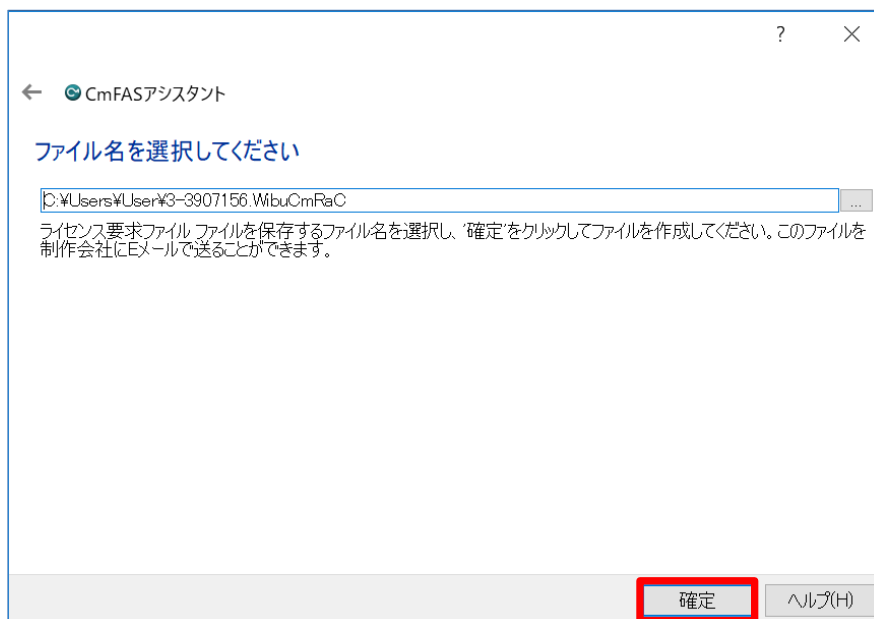
- ⑥ ベンダーを選択してくださいという画面が表示されたら、「Oxygen Forensics」にチェックが入っている事を確認し、「次へ」をクリックします。



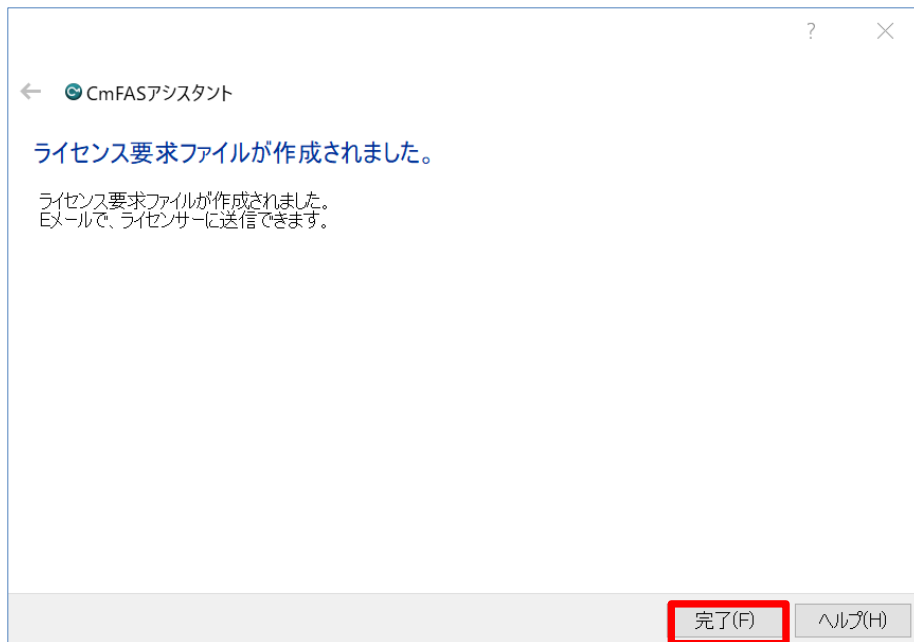
- ⑦ ファイル名を選択してくださいという画面が表示されたら、拡張子が「.WibuCmRaC」のファイルの保存先をメモし、「確定」をクリックします。

参考例：この画像の場合、保存先およびファイル名は下記の通りです。

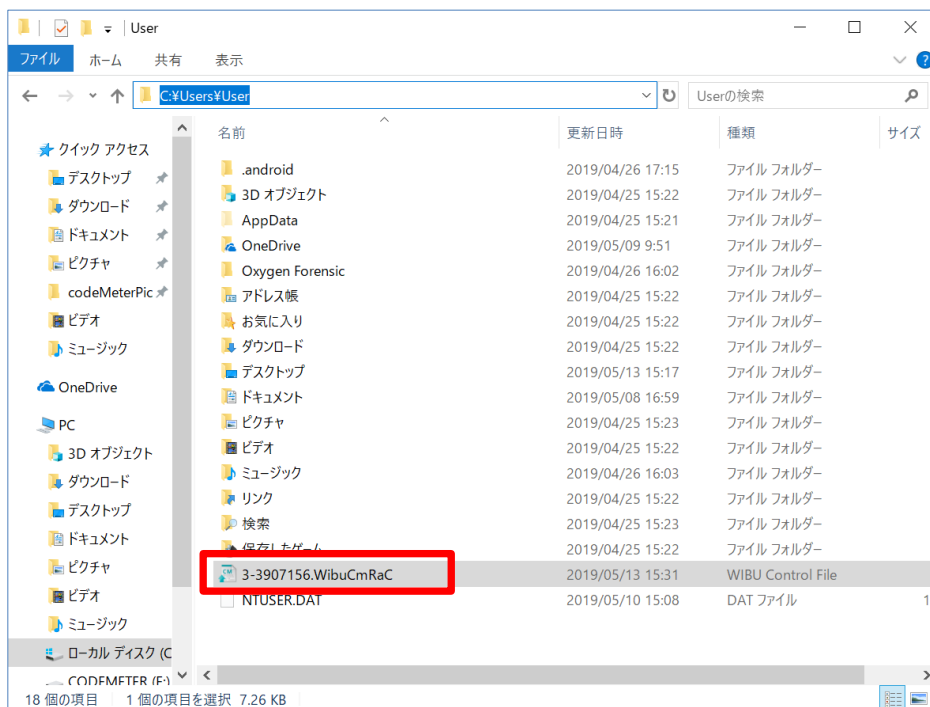
C:\¥User¥User¥3-3907156.WibuCmRaC



- ⑧ ライセンスの要求ファイルが作成されましたという画面が表示されたら、「完了」をクリックします。



- ⑨ 先ほど、手順⑦でメモした保存先を確認し、RaC ファイルが作成されたことを確認します。



- ⑩ 作成された「.WibuCmRaC」ファイルを E メールに添付し、Oxygen 社宛て (support@oxygen-forensic.com) に送信してください。メールの送信は事項「2. RaC ファイルを Oxygen 社に送信」をご覧ください。

2. RaC ファイルを Oxygen 社に送信

手順⑨で保存した、「.WibuCmRaC」ファイルを Oxygen 社に送付します。

以下の E メール例を参考に、ファイルを添付し、お客様から直接 Oxygen 社宛て（fulfillment@oxygenforensics.com）に送信します。その際、CC に弊社メールアドレス（oxygen@cyberdefense.jp）も必ず追加してください。また、添付ファイルは平文でお願いします。お客様の都合により平文での送付が不可の場合は当社宛てにご送付ください。当社が代理で Oxygen 社に提出します。当社を経由して更新する場合、通常よりも 1 営業日程度多く掛かります。

Oxygen 社宛てのメール例：

+++++++

[メール件名]

Renewal to CodeMeter Sale ID: < Sale ID を入力 >

[メール本文内容]

Attached is the WibuCMRaC file for Sale ID: < ID を入力 >

User: < 組織名を入力 >

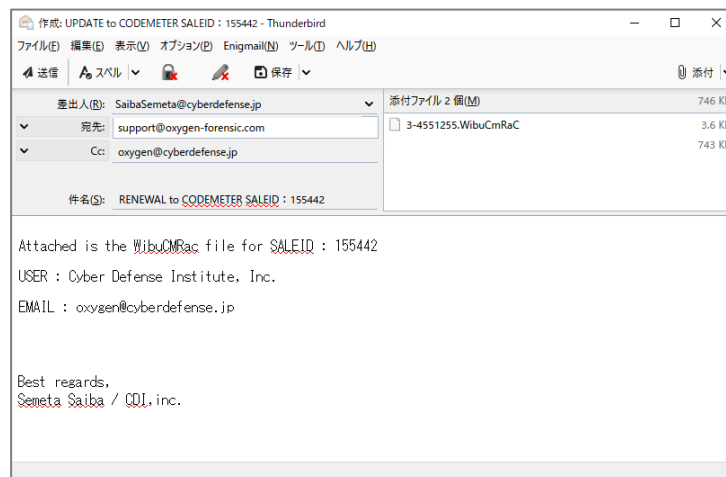
Email : < Email アドレスを入力 >

[添付ファイル]

.WibuCmRaC (RaC ファイル)

+++++++

参考) SaleID 155442 の場合、以下の様なメールになります。



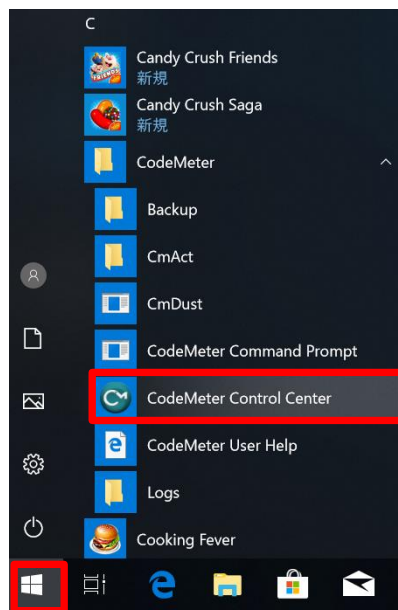
- メールを送る際は、必ず CC に弊社メールアドレスも追記します。
- メールを送る際は、平文でお願いします。お客様の都合により平文での送付が不可の場合は当社宛てにご送付ください。当社が代理で Oxygen 社に提出します。当社を経由して更新する場合、通常よりも 1 営業日程度多く掛かります

3. Oxygen Forensic 社からの受領ファイルでdongleを更新する

その後、Oxygen 社からdongleを更新するための、ライセンス更新ファイル (RaU ファイル) がEメールに添付されてきます。

以下の手順に従って、dongleを更新してください。

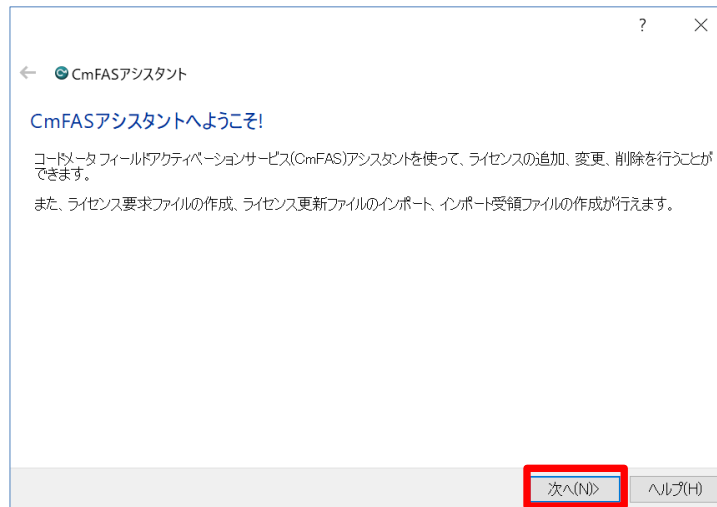
- ① windows のメニューから「CodeMeter Control Center」を起動します。
 - **dongleをPCに差し込んでください。**



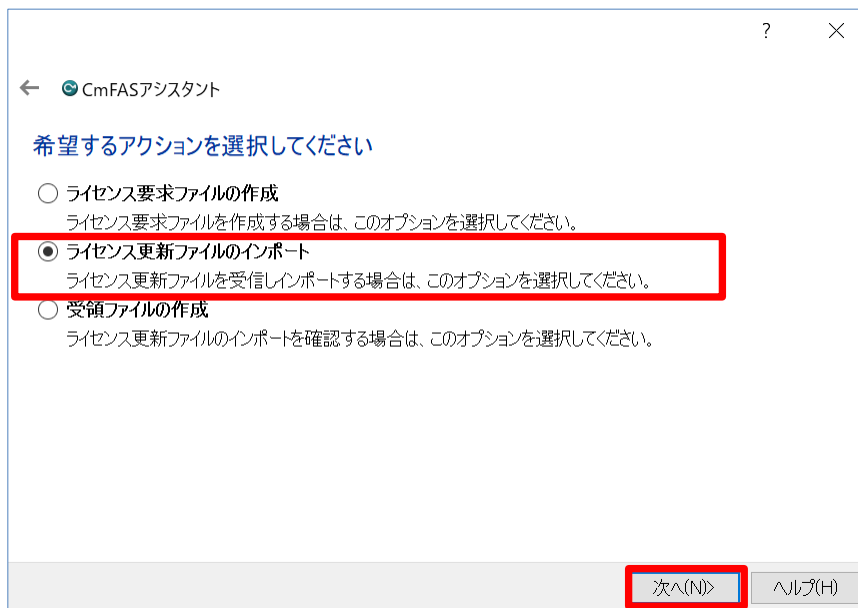
- ② 左側のUSB Dongle (図の A) を選択して、「ライセンスの更新」ボタン (図の B) をクリックします。



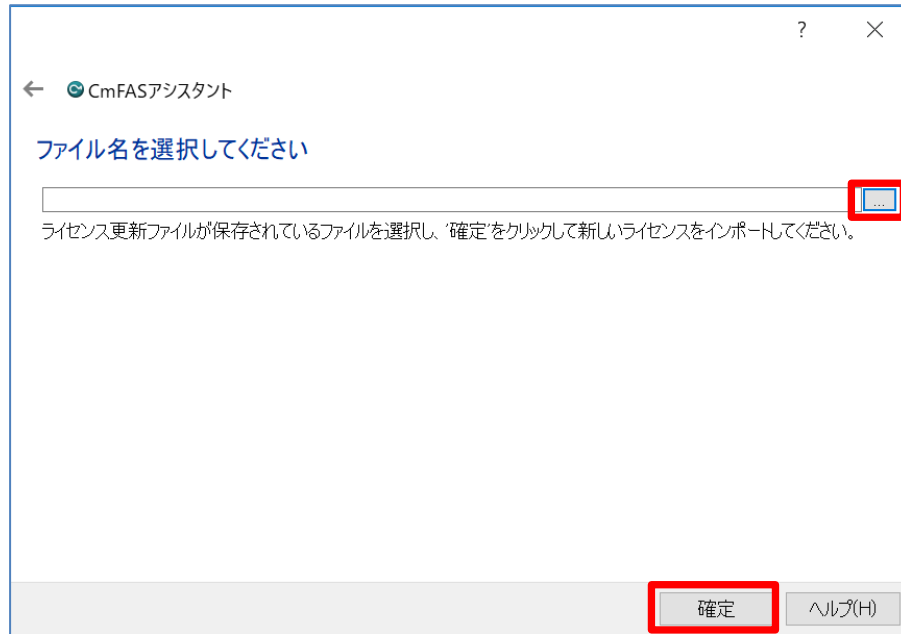
- ③ CmFAS アシスタントが起動したら、「次へ」をクリックします。



- ④ 次の画面で「ライセンス更新ファイルのインポート」を選択して「次へ」をクリックします。



- ⑤ ファイル名を選択してくださいという画面が表示されたら、Oxygen 社から受領したライセンス更新ファイルを選択して「確定」をクリックします。
- この時、Oxygen 社から受領したライセンス更新ファイルの Path を正しく指定します。



- ⑥ ドングルにライセンスの書き込みが終了し、Detective を再起動することで更新ライセンスが適用されます。

改訂履歴

版数	発行日	改訂履歴
Ver. 1.0	2019年8月8日	初版発行
Ver. 2.0	2020年4月3日	更新
Ver. 3.0	2022年2月17日	添付ファイルを平文で送付の旨を追記
Ver. 4.0	2023年9月12日	メール方式から License Central 方式に変更
Ver. 4.1	2023年9月25日	License Central 上のライセンス期限の確認を追記
Ver. 5.0	2024年5月29日	License Central を使用できない場合のライセンス更新方法を追記
Ver. 5.1	2024年8月28日	トラブルシューティング説明の修正